

平成 24 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社NFKホールディングス
代表者名 代表取締役社長 関口 陽介
(JASDAQ・コード 6494)
問合せ先 役職・氏名 取締役 古池 政巳
電話 045-575-8000

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 2 月 22 日開催の当社取締役会において、オリンピア工業株式会社を割当予定先として第三者割当による新株式発行（以下、「第三者割当増資」という。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 募集の概要

(1) 発 行 期 日	平成 24 年 3 月 15 日
(2) 発行新株式数	普通株式 1,060,000 株
(3) 発行 価 額	1 株につき 76 円
(4) 発行価額の総額	80,560,000 円
(5) 資 本 組 入 額	1 株につき 38 円
(6) 資本組入額の総額	40,280,000 円
(7) 募集又は割当方法 (割当先)	第三者割当 (オリンピア工業株式会社 106 万株)
(8) そ の 他	上記各号については金融商品取引法による有価証券 通知書の提出による。

2. 募集の目的および理由

平成23年7月15日に公表の「オリンピア工業株式会社との業務提携に関するお知らせ」のとおり、当社はオリンピア工業株式会社と業務提携を行うことを合意し、燃焼技術の研究、燃焼機器製品の開発や製造、販売等の各分野で協力することによって、国内外市場での売上・収益拡大の実現を目指しております。

今回の第三者割当増資は、調達資金をバーナの「対環境や省エネ」性能向上を目的とする「バーナ燃焼試験システム」新設の設備投資に充当し、同システムを共同運用し技術的成果を共有するオリンピア工業株式会社を割当先として実施するものであります。

なお、資金調達手段として、第三者割当増資は既存株主の持分割合に影響を与えますが、当社は、オリンピア工業株式会社との関係強化が、中長期的視点に立った当社の企業価値向上に大きく資するものと考えております。

3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

調達する資金の総額	80,560 千円
発行諸費用の概算額	1,400 千円
差引手取概算額	79,160 千円

(注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2 発行諸費用の概算額の内訳は、登記費用 420 千円、その他手数料 980 千円であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
「バーナ燃焼試験システム」への設備投資に充当	約 80,000 千円	平成 24 年 8 月頃

4. 調達する資金使途の合理性に関する考え方

調達資金の使途につきましては、「3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期」に記載のとおり、燃焼機器メーカーとして競争力の源泉になる燃焼技術開発のための「バーナ燃焼試験システム」新設の設備投資に充当いたします。

当社は横浜市内という立地上の問題（住宅地に隣接）から、大型バーナの燃焼試験が難しい状況となっており、現在、海外を含めた協力企業に燃焼試験を委託して実施しております。今回、オリンピア工業株式会社宮崎工場の敷地内に各種大型バーナを対象にした燃焼試験システム（燃焼試験装置＋測定機器＋解析システム）を新設することで、必要に応じたタイムリーな燃焼試験が可能となり、迅速かつコストミニマムな技術開発を実現できます。

技術開発のスピード競争に効果を上げ、企業価値や株式価値の向上を図る今回の資金使途は合理性にかなうものと判断しております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠およびその具体的内容

新株式の発行価額につきましては、今回の第三者割当増資にかかる取締役会決議日（平成 24 年 2 月 22 日）の前日の株式会社大阪証券取引所ジャスダック市場における当社普通株式の終値 76 円としており、当社株式の直近の客観的な価値を示した価格として合理的であると考えております。

なお、株式会社大阪証券取引所における当社普通株式の発行決議日の直前営業日から遡る直近 1 か月、3 か月および 6 か月における終値の単純平均は、それぞれ 84 円（1 か月平均）、57 円（3 か月平均）、45 円（6 か月平均）となっており、今回の発行価格は、1 か月平均に対しては 9.5% のディスカウント、3 か月平均に対しては 33.3% のプレミアム、6 か月平均に対しては 68.9% のプレミアムとなります。かかる発行価格については、前述のとおり日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」の原則に準拠したのもでもあり、会社法第 199 条第 3 項に規定されている特に有利な金額には該当しないと判断しております。

また、当社監査役会から、取締役会決議日の前日終値とした発行価格は、当社株式の株価の推移、市場全体の環境、事業状況等を勘案しても、当該発行価格が、上記算定根拠を含めて割当先に特に有利でない旨の意見を得ております。

(2) 発行数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当増資により発行される株式 1,060,000 株の、平成 24 年 2 月 22 日の第三者割当増資前の発行済株式総数 29,653,342 株に対する希薄化率は 3.57% であります。

今回の第三者割当増資による株式の募集は、オリンピア工業株式会社との資本・業務提携関係の確立と、燃焼試験システムの構築を通じて、企業価値の向上を図ることを目的としたものであり、かかる目的に照らし、今回の第三者割当増資の募集規模は、合理的な水準にあると判断しております。

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

(平成 23 年 6 月末現在)

① 商号	オリンピア工業株式会社	
② 本店所在地	東京都立川市富士見町 7 丁目 33 番 28 号	
③ 代表取締役・氏名	代表取締役社長 宮原 英輔	
④ 事業内容	燃焼用バーナの製造・販売	
⑤ 資本金の額	96 百万円	
⑥ 設立年月日	昭和 40 年 2 月 9 日	
⑦ 発行済株式数	192,000 株	
⑧ 事業年度の末日	6 月 30 日	
⑨ 従業員数	40 名	
⑩ 主要取引先	株式会社 I H I、川重冷熱工業株式会社、株式会社タクマ、東京ガス株式会社、矢崎総業株式会社	
⑪ 主要取引銀行	日本政策金融公庫、三菱東京 U F J 銀行、東京都民銀行、多摩信用金庫、東日本銀行、商工組合中央金庫	
⑫ 大株主および持株比率	宮原英輔 52.2% 宮原智恵子 13.9% 竹内祥晃 11.9% 宮原武虎 9.8% (発行済み株式数 192,000 株から自己株式数 23,700 株を差引いた株式数 168,300 株に対する比率)	
⑬ 当社との関係等	資本関係	資本関係はありません。
	取引関係	当社とオリンピア工業株式会社は、平成 23 年 7 月 15 日に燃焼機事業に関する業務提携契約を締結しております。
	人的関係	オリンピア工業株式会社代表取締役社長宮原英輔氏は、当社の社外取締役となっております。
	関連当事者への該当状況	オリンピア工業株式会社代表取締役社長宮原英輔氏は、当社の社外取締役となっております。

⑭ 最近 3 年間の経営成績および財政状態			
	平成 21 年 6 月期	平成 22 年 6 月期	平成 23 年 6 月期
純資産	310,760 千円	319,986 千円	325,930 千円
総資産	1,970,449 千円	2,199,648 千円	2,079,498 千円
1 株当たり純資産 (円)	1,618 円	1,902 円	1,902 円
売上高	1,627,040 千円	1,659,688 千円	1,855,241 千円
営業利益	34,241 千円	45,469 千円	64,266 千円
経常利益	22,393 千円	39,017 千円	49,109 千円
当期純利益	14,606 千円	9,226 千円	5,944 千円
1 株当たり当期純利益 (円)	76.08 円	54.83 円	35.33 円
1 株当たり配当金 (円)	—	—	—

※反社会的勢力との関係について

割当先の役員および主要株主（主な出資者）が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社大阪証券取引所に提出しております。

(2) 割当先を選定した理由

上記「2. 募集の目的および理由」に記載のとおり、当社はオリンピア工業株式会社と業務提携を締結し、販売・製造・技術開発等の様々な分野にて協力体制の構築を目指しております。その関係をより強固なものにするために同社を割当先として選定いたしました。

(3) 割当先の保有方針

当社は、割当先による第三者割当増資の引受が両社の業務提携効果の最大化を目的とした長期保有の方針である旨、確認しております。また、当社は割当先より、割当先が払込期日から2年間において当該株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の名称および住所、譲渡株式数等の内容を当社に書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社大阪証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき、確約書を受領する予定です。

(4) 割当先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

第三者割当増資による新株式発行の払込みに要する資金につきましては、割当先に十分な資金がある旨を、割当先の残高証明書などで確認しており、当社は今回の第三者割当増資による新株式発行の払込みに確実性があると判断しております。

7. 募集後の大株主および持株比率

募集前（平成23年12月末日現在）		募集後	
荒川 茂俊	2.02%	オリンピア工業株式会社	3.45%
千葉 浩	1.81%	荒川 茂俊	1.95%
斉藤 征夫	1.41%	千葉 浩	1.75%
岡三証券株式会社	1.31%	斉藤 征夫	1.36%
松井証券株式会社	1.23%	岡三証券株式会社	1.26%
大阪証券金融株式会社	1.20%	松井証券株式会社	1.19%
渋谷 実	0.97%	大阪証券金融株式会社	1.16%
竹内 祥晃	0.97%	渋谷 実	0.94%
渡邊 新一	0.94%	竹内 祥晃	0.94%
NFKグループ従業員持株会	0.87%	渡邊 新一	0.91%

8. 今後の見通し

今回の第三者割当増資による、平成24年3月期の業績への影響は軽微ではありますが、オリンピア工業株式会社とのシナジー効果によって、中長期的には収益に寄与するものと判断しております。

(企業行動規範上の手続きに関する事項)

今回の第三者割当増資は、① 希釈化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社大阪証券取引所の定める「企業行動規範に関する規則」第2条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しないものと判断しております。

9. 最近3年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
売上高	3,895,695千円	2,640,208千円	2,068,915千円
営業利益	147,558千円	△61,499千円	△278,404千円
経常利益	155,374千円	△46,230千円	△267,393千円
当期純利益	88,744千円	△86,144千円	△231,564千円
1株当たり当期純利益（円）	2.99円	△2.91円	△7.81円
1株当たり配当金（円）	—	—	—
1株当たり純資産（円）	84.75円	82.43円	74.77円

(2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況（平成24年2月21日現在）

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	29,653,342株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
始値	102円	33円	39円
高値	133円	88円	47円
安値	31円	32円	20円
終値	34円	38円	34円

② 最近6か月間の状況

	平成23年					平成24年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
始値	44円	38円	33円	32円	36円	43円
高値	44円	40円	40円	43円	49円	87円
安値	32円	32円	28円	31円	35円	40円
終値	37円	33円	32円	35円	43円	73円

③ 発行決議日（又は前日）における株価

	平成24年2月21日現在
始値	73円
高値	77円
安値	70円
終値	76円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

10. 発行要領

- | | |
|---|-------------------------|
| (1) 株式の種類および数 | 普通株式 1,060,000 株 |
| (2) 払込金額 | 1株につき76円 |
| (3) 発行価額の総数 | 80,560,000円 |
| (4) 増加する資本金および資本準備金に関する事項 | |
| 増加する資本金の額 | 1株につき38円(総額40,280,000円) |
| 増加する資本準備金の額 | 1株につき38円(総額40,280,000円) |
| (5) 募集方法 | 第三者割当 |
| (6) 申込期日 | 平成24年3月15日 |
| (7) 払込期日 | 平成24年3月15日 |
| (8) 割当予定先および割当株式数 | オリンピア工業株式会社 1,060,000 株 |
| (9) 上記各号については、金融商品取引法による通知の効力発生を条件とします。 | |

以上